

タイトル情報を取得する

パソコンにインストールしたタイトル検索ソフト(P.74)を使って、お持ちのCDからタイトル情報を取得できます。取得したタイトル情報を本機に登録すると、CDを録音する際に、タイトル情報を付与できます。

CDから

準備: 1. SDメモリーカードをパソコンに入れる。
2. タイトル情報を取得したいCDをパソコンに入れる。

パソコン側

- 1 パソコンのタイトル検索ソフトを起動する
- 2 CDを入れたドライブを選ぶ
- 3 「CDからデータベース検索」を選ぶ
- 4 複数の候補があるとき
アルバム名を選び、「選択」を選ぶ
- 5 ダウンロードが完了したら
- 6 「保存」を選ぶ
タイトル情報の保存先を選び、「OK」を選ぶ
●必ず、SDメモリーカードの「PRIVATE¥CustomUDT」フォルダに保存してください。

本機側

- 7 「取得したタイトル情報を本機に保存する」(P.74)

新譜などのアルバム情報がない音楽データに、インターネット経由でタイトル情報が付与できます。

- 準備:
1. Bluetooth対応の携帯電話を登録する。(P.106)
 2. プロバイダを設定する。(P.112)
 3. 携帯電話をダイヤルアップ接続待機状態にする。

インターネットから
(オンライン検索)
CN-HX900D
CN-HW880D

HDD MUSIC 設定画面から (P.70)

- 1 P.72 手順1~2を行う
- 2 情報を付与するアルバムを選ぶ
- 3 オンライン検索
- 4 接続する
●インターネットに接続し、タイトル検索を開始。
- 5 複数の候補があるとき
- 6 リストからアルバムを選ぶ
登録

いろいろな効果を使う

(太字はお買い上げ時の設定です)

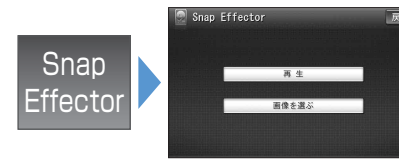
■ スナップエフェクター

CN-HX900D

本機に録音した曲のテンポや曲調に合わせて、保存されている静止画を再生します。

準備: 静止画データを保存してください。(P.98)

HDD MUSIC 再生画面 (P.66)/
Music Stylist 再生画面から (P.69)



お知らせ

- 再生中に表示される曲名やアーティスト名は、一部表示されない場合や「Snap Effector」と表示される場合があります。
- 電源を切ったり、オーディオを切り換えるとスナップエフェクターは終了します。

HDD MUSIC 設定画面から (P.70)

詳細設定



■ クロスフェードとは

前の曲の最後と次の曲の最初の部分を重ね合わせて、スムーズに曲を再生します。

■ 録音曲再生レベル自動調整とは

録音したCDの音が小さい場合に、音量を大きく調整して再生します。

お知らせ

- 録音するCDに記録されている音が大きい場合には、小さく調整されません。
- SDメモリーカードから読み込んだ音楽データは調整されません。

再生する

- 1 再生
●終了するときには、画面をタッチする。

再生する静止画を設定する

- 1 画像を選ぶ
- 2 設定項目を選ぶ

手順②の設定項目

- サンプル** 本機にあらかじめ保存されている静止画のみを順不同に表示。
- ランダム** 保存したすべての静止画を順不同に表示。
- 新しいフォルダ** 作成日の新しいフォルダから順に表示。
- 指定フォルダ** スナップエフェクター設定(P.99)で指定したフォルダを、作成日の古い順に表示。

クロスフェードを設定する

- 1 する / しない を選ぶ

録音曲再生レベル自動調整を設定する

- 1 する / しない を選ぶ

サビスキャン (P.68) の再生時間を調整する

- 1 < > で調整する
●調整範囲: 20秒~60秒

お知らせ

- サビの開始が曲の終わり近くの場合は、サビスキャンは設定した時間より短くなります。

録音の音質を選ぶ (CD録音のみ)

音質を重視して録音するとき **音質優先**
標準の音質で録音するとき **標準**

- 「音質優先」で録音すると、「標準」よりも録音できる曲数が減ります。
- CD録音中や曲調解析中は変更できません。
- 録音済みの曲は、録音の音質を変更しても、重複して録音できません。

いろいろな効果を使う
タイトル情報を取得する